

留寿都高校 1 年生見学&交流

喜らめき銀河タイムス



社会福祉法人 溪仁会 経営理念

- 一. 安心・安全
- 二. 信頼・満足
- 三. 地域に貢献

5月10日(水) この春に入学したばかりの留寿都高校1年生21名教員2名が両施設を見学に来てくれました。午前中はきもべつ喜らめきの郷にて2~3名ごとに各ユニットに入り、ご入居者との交流をはかりました。午後は2班に別れるずつ銀河の社と留寿都村高齢者生活支援ハウスを見学しました。

交流会は緊張した面持ちでスタートしましたが、徐々に会話や笑顔も増え、終始和やかな雰囲気でした。

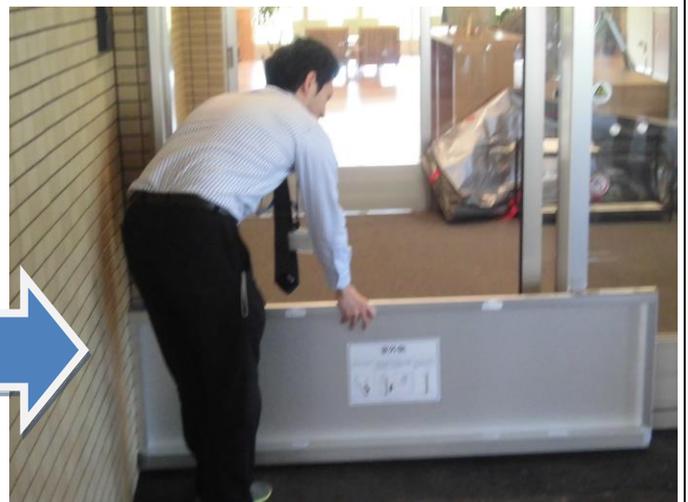
施設長による施設概要やユニットケアの説明では、メモを取りながら真剣に聞く姿勢が印象的でした。

介護に限らず各分野で人材不足が社会問題となっていますが、今回見学に来てくれた学生のうち、一人でも多くの介護職員が誕生することを願っております。

総合避難訓練を行いました



5月17日（水）きもべつ喜らめきの郷・るすつ銀河の杜それぞれで消防署員立会いのもと、総合避難訓練を開催しました。喜らめきの郷では2階建てのため、車イスのまま階段から避難する方法や避難シューターを使用した避難方法などあらゆる状況を想定して訓練を行いました。銀河の杜では機械室からの出火を想定して、大勢のご利用者にも参加していただき、訓練を行うことができました。



簡易防水板の設置について

喜茂別町洪水ハザードマップによると、喜らめきの郷の地域が浸水の危険性のある地域に入っていることを受け、正面玄関付近に簡易防水板を設置しました。これまでには土のうによる備えをしてきましたが、浸水被害を更にスピーディに食い止める方策として採用しました。非常に軽量で女性一人でも設置が可能なものです。